



磐梯第一小学校
そば打ち教室

12月定例会

* 条例・補正予算	2
* 請願	3
* 一般質問	4～7
* 議会傍聴・議会の流れ	8
* 研修会の報告	9
* みんなの声	10

12月定例会

職員の育児休業等の条例改正を可決

条例改正

12月定例会は、8日から14日までの会期で開催され、条例の改正や補正予算など、町長提出の17議案が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正

主に地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、所要の改正がされました。

議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正

期末手当の改正がされました。

町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正
期末手当の改正がされました。

磐梯町職員の給与に関する条例の一部改正

主に地方公務員の育児休業等に関する法律の改正及び人事院規則の改正に伴い、町条例も所要の改正がされました。



補正予算の概要

会計	補正額	補正後の予算総額	主な内容
一般会計	7,757万2千円	40億5,708万6千円	法人町民税、土木債、まちづくり交付金事業費、財政調整基金積立金
国民健康保険	3万円	5億1,005万4千円	税還付金
介護保険	0円	4億8,953万5千円	保険給付費、地域支援事業費
簡易水道	9万円	1,659万4千円	共済費
水道事業(水道事業費用)	16万6千円	1億3,329万9千円	共済費
公共下水道	9万円	1億2,424万8千円	共済費

請願

次の請願が審議されました。

不採択3件

◆東海第2原発の再稼働中止を求める請願書

(磐梯町の子どもたちを放射能から守る会)

◆憲法第9条を変更しない意見書を求める請願について

(磐梯町憲法九条の会)

◆種子法廃止に伴う万全の対策をもとめる請願

(会津農民運動連合会)

審議未了1件

◆米の生産費を償う価格下支え制度を求める請願

(会津農民運動連合会)

※請願は、直近の議会開催において審議されます。

※審議未了とは、内容について、一部不明確なため、審査できなかったものです。

を 政 問 町 (一般質問) う

(登壇順)

— 佐藤 淳 — 議員 —

1. 行政競争時代にわが町は広報力・営業力をどう強化していくのか
2. 道の駅と史跡慧日寺との連携について

— 佐藤 貞夫 — 議員 —

1. 町内における高齢者の買い物環境の整備について
2. 今後の農業の再生について

— 佐藤 孝則 — 議員 —

1. 道の駅周辺整備について
2. 町独自の農業振興策はあるのか

— 小林 修治 — 議員 —

1. スパアルツ施設取壊し処分など懸案事項の取組みについて
2. 「磐梯そば」の生産及び販売消費PRについて
3. (仮称) 更科グリーンスタジアムの利活用について

次回の定例会は3月上旬に行なわれます

ぜひ傍聴においでください。

手続きは、3階議場入口で住所氏名を記入するだけです。

くわしい日程は、後日テレビ電話告知等でお知らせします。

議会を傍聴する際、3階へはエレベーターをご利用ください。

佐藤 淳一 議員

トップセールスの重要性とその意気込みは？

(町長)

自ら広告塔としての役割を担っていききたい



め、中心的に行っており

【質問】トップセールスとは、国や自治体のトップである総理大臣、国務大臣、知事、首長などが企業のトップ、もしくは企業のトップである取締役などの役員が自ら宣伝マンとなって、自国や自社の製品を売り込むことであり、影響力の強い首長が自らの地域の魅力を売り込むことは、通常営業の何倍にも勝るといふ分析結果も出ている。

町長のトップセールスに関する考えとその経費に対する町の予算措置の考え方は。

【町長】町長は自ら広告塔の役割を担うものと思っております。これまで町の農産物、酒、そのほかの磐梯町の特産品を復興対策の意味合いも含

すべく考えております。

道の駅と史跡慧日寺との連携について

【質問】道の駅ばんだいは入場者100万人を超える集客力の高い施設として農産物や加工品の販売により農業や地元商業振興に大きく貢献しているが、もっと周遊促進を効果的に進めることができれば、町内観光地や商業施設への集客促進が図れるものと考ええる。

来年6月に展示物薬師如来坐像が完成し、史跡慧日寺金堂に設置されることもあり、この機会を逃さずに道の駅ばんだいと史跡慧日寺との連携による相乗効果で磐梯町の認

知拡大と双方の集客増を目指していくべきではないか。
①道の駅ばんだいと史跡慧日寺との連携についての将来像②来年6月時点での来場者対策について、どのようなスケジュールと実施内容を検討しているのか。

【町長】町観光ガイドブック等での案内や、県内外の各種イベントに参加した際にも、道の駅ばんだいや史跡慧日寺のPRに努めてきました。

また、ふくしまステイネーションキャンペーンや極上の会津プロジェクト協議会、磐梯山周辺観光推進連絡協議会等の広域的事業におきましても、必ず道の駅ばんだいと史跡慧日寺跡をつなげる取り組みを行っています。

さらに、平成26年度から取り組んでいる史跡慧日寺・金堂等を含む本寺地区の歴まち事業を活用し、地域全体の魅力創出と併せて誘客増につなげる相乗効果のある施策に努めていきます。

2点目の来年6月時点での

来場者対策としては、設置完了後は、できるだけ早い時期に復元薬師如来坐像の完成披露式を行い、一般公開ができるよう受け入れ体制の準備も進めていきます。

また、道の駅ばんだいと連携強化しながら、写真パネルの設置などでPRを図るとともに、道の駅から慧日寺史跡へ、また史跡慧日寺から道の駅と、多くの来訪客の誘導ができるよう連携して取り組んでいきます。



制作中の薬師如来坐像



— 佐藤貞夫議員 —

高齢者の買い物環境の整備を！

(町長)

経常経費の増加傾向もあり、総合的に検討したい

【質問】来年3月には「ショッピングセンターY・O・U・ゆー」が閉店になる予定だが、跡地の利用構想に進展はあったのか。

また、その構想が具体化するまで、買い物をする方々の利便をどのように確保する考えなのか。

【町長】住宅と商業施設とを兼ね備えた複合施設に対する補助事業は現在合致するものがなく、この方針で行くとするならば、今後工夫が必要であり、町の財政計画も含め、議員や有識者の意見を拝聴しながら取り組んでいきます。

【質問】地域タクシーはバスの運行とともにありがたい存在であるが、乗降場所が限定されていることから、たとえば「コンビニ」で買い物をした方が「Y・O・U・ゆー」側に停車し足腰の弱い高齢者が町一番の交通量の多い危険な県道を横断しなければならぬ。このような不便さを解消し、安心してどこでも買い物ができる環境にすべきではないか。

【町長】「ショッピングセンターY・O・U・ゆー」と「道の駅」を買い物の場所として乗降場所に指定している。町民の利便性を図ることも重要だが経常経費の増加傾向にあり、総合的に検討していきます。

【質問】「ショッピングセンターY・O・U・ゆー」の跡地の活用に進展がない場合、町で生活するためには、どうしても生鮮食品を扱うストアが必要であると思う。道の駅周辺の温泉施設構想と合わせ、商業地として再整備すべきではないのか。

【町長】道の駅周辺を温泉施設構想と合わせた商業地への整備については、現在、町は、門前町の整備やふるさと森公園落合線の道路整備をはじめ、多額の費用を要する事業に着手しており、財源措置を含め慎重に対応します。また、「Y・O・U・ゆー」の跡地の件もあり、町全体の中で総合的に判断していきます。

制度改正による農家への影響に歯止めを

【質問】政府は、来年から減反政策の見直しと農家への直接支払制度を廃止する方針であり、ますます農家の後継者減少と農村の環境悪化が懸念される。希望を持って就農できるよう町も農業後継者に対して後押しが必要と思うが、支援策を考えているのか。

【町長】担い手が継続して農業に従事できる環境づくりが重要であり、やりがいと魅力ある所得がなければ長続きしないし後継者も育ちません。農産物を生産し売るだけではなく、農業経営確立の知識習得のセミナーや研修会への参加の推進とセミナー費用の助成も視野に取り組みます。

【質問】増加する耕作放棄地を放置することは、鳥獣の住み処となり農村環境を悪化させることから、放棄地を耕作するよう奨励するため、個人や集落に対し助成する制度を設けるべきではないか。

【町長】耕作放棄地解消のため、5年以上耕作されていない遊休農地の樹木抜根や整地を行う場合、10アール当たり3万5千円を上限に事業費の2分の1を補助する警備町遊休農地活用推進事業と国の耕作放棄地再生利用緊急対策事業などを活用し、耕作放棄地解消に取り組んでいきます。

【質問】平成30年度からの減反制度の見直しと直接支払制度の廃止は、農家への影響があると考えるが、この制度改正をどう受け止めているのか。

【町長】米の直接支払交付金が廃止される予定であり、大規模農家の減収が大きくなり、農業経営に影響が出てくると思います。下支え等の支援策では、国の収入減少影響緩和対策として、ならし対策や共済組合の農業経営収入保険制度等の補てん金制度への加入促進を推進します。

佐藤 孝 則 議員

道の駅周辺整備に調査費を計上すべき！

(町長)

事業の具現化の見通しを踏まえて検討する



【質問】道の駅が近隣町村に多数ある中、100万人を越す来訪者がある道の駅ばんだいは素晴らしいと思う。しかし、他の道の駅と比較すると駐車場、物販ブース、農産物ブース等の狭さ、さらに付加価値的な施設の不足がある。

道の駅を充実するためには、それらのことを解消しなければならぬ。さらに町民の話題となっている温泉施設も道の駅周辺に整備は必要と思つ。町は温泉施設を含めた道の駅周辺整備の必要性を理解して、来年度予算に調査費を計上しながら事業を進めるべきと思うが、町長の考えは。

【町長】物販・農産物販売スペース不足の解消については、隣接した活性化センターの活用も解消策の一つとして有効ですが、ワンフロアが望ましいと思つています。今後、新たな補助事業を見いだしながら、物産館の増築を視野に入れ、検討をしていきます。

駐車場は、用地の確保が必要となることから、温浴施設の整備と一体的に進めていかなければならぬと考えています。

温浴施設の整備を含めた拡張事業は、財源措置を含め、多くの検討事項を要することから、慎重に対応していきます。

調査費の予算計上は、今後事業の具現化の見通しを踏まえて検討します。



道の駅ばんだい

町独自の農業振興策はあるのか

【質問】平成30年より米政策が変わり、国による生産調整から生産者自ら行うこととなる。併せて、米の直接支払交付金もなくなる。後継者不足、農業経営への将来の不安、施設整備への資金不足等、町内の農業経営者の不安は計り知れないと思つ。

担い手の認定農業者が頑張っているうちに新規就農者等の後継者を育てる政策はハード面、ソフト面の両方を行なわなければならないと思つ。

町は、独自の将来を見据えた農業振興策があるのか。

【町長】魅力ある農業の構築が結果として新規就農者の受け入れや担い手不足の解消につながり、水田農業の維持や発展をもたらすものと考えています。

ソフト面は、現在、5人の新規就農者へ国の給付金の支

給を行い、第三者認証GAP取得支援事業を継続して実施します。

農業経営確立に向けた知識の習得、地区の農業リーダーの育成のため、セミナーや研修会への参加を推進します。

ハード面は、水稻のブランド化を目指す生産者を対象に米の色選、保冷庫等に補助事業を導入したい考えです。

園芸作物のブランド化を目指す生産者には、パイプハウスの導入など、新規就農者を含め新たな支援対策を検討します。



— 小林 修治 議員 —

スパアルツ施設取り壊し処分など懸案事項の取組みについて

(町長)

関係者間で協議、復旧工事のため調査検討、高額な費用がかかり一時中断している



【質問】スパアルツ温泉の施設設備全般の復旧は難しいけれども、今年度に入り、施設の持ち分の関係者との協議をしているのか。今日まで全体で合意できている内容はどこまで、施設取り壊しを含めて詰めてきているのか。

研究・検討が必要ということとで一時中断している状況です。
【質問】松山地区開発事業について、平成24年度に検討委員会が設立され最終報告も出ている。振興計画においては計画中となっているが、年次毎の経緯内容は。

【町長】震災の影響により被災した施設は、損傷が著しく、修理を行うには高額な費用を要することから、費用負担等を含め、磐梯清水平開発(株)が主体となり、関係機関で協議を進めてきましたが合意には至っておりません。これまで、施設を利用したい旨の申し出は数件ありましたが、リゾート法に基づいて開発してきたエリアであることから、目的外の使用等が要因となり、断念した経過があります。

【町長】開発調査検討委員会においては、軟弱な地盤が確認され、その対策に工法・費用等の検討が必要のため、経済性を考慮した中で、現在、振興計画の中では計画中としているところですが、

このスパアルツおおるりに代わる町民還元施設として、昨年、磐梯リゾート開発(株)の主体的な意向を踏まえ、協力を得て新たな場所で整備計画を行う計画を立案しましたが、施設の運営効率を図るため、

また、最終協議の中で出された道路整備については、まず、道路を先行しようと、まちづくり交付金事業を活用した中で、町道大寺六区日曹線として整備を図っておりますので、ご理解いただきたい。

【質問】ショッピングセンターYou・ゆーの閉店の件で、町民の要望を集約した形で空白期間が無いように行政施策を講じるのか。

【町長】閉店後の対応について、商工会と緊密に連携を図り、情報発信等の充実を図りながら町民の方々の利便性を確保していきたいと思っております。

(仮称)更科グリーンスタジアムの利活用について

【質問】(仮称)更科グリーンスタジアムの利活用について、共有地である地権者との契約状況、施設の管理部署の窓口、これまでの町内外を問わず施設の利活用実態は。

【町長】地権者との契約状況は、平成27年4月に10年間の賃貸借契約を更新し、多目的広場として使用する内容の契約です。管理は、教育課が担当になります。また、昨年の整備以降は、お盆野球大会と市町村野球大会の練習のみに使用しており、現段階では使用が広がっていない状況です。

磐梯そばの生産及び販売消費PRについて

【質問】磐梯そばの生産及び販売商品PRについて、今後の取り組みと健康効果のあるヘルシーな食材を町の健康増進、施策に活かして取り組む考えはあるのか。

【町長】平成29年度のそばがJA会津よつば磐梯倉庫の乾燥調整施設に持ち込まれた量は、全体で127トン、うち町内45トン、町外82トンです。そばのPRについては、今までの実績も十分考慮しながら、生産者の所得向上につながるそばの販売方法と六次化に活かす取り組みも進めたいと思っております。



機械でのそば刈り

議会傍聴

磐梯第一小学校の児童18名と
磐梯第二小学校の児童8名が、
12月定例会を傍聴しました。

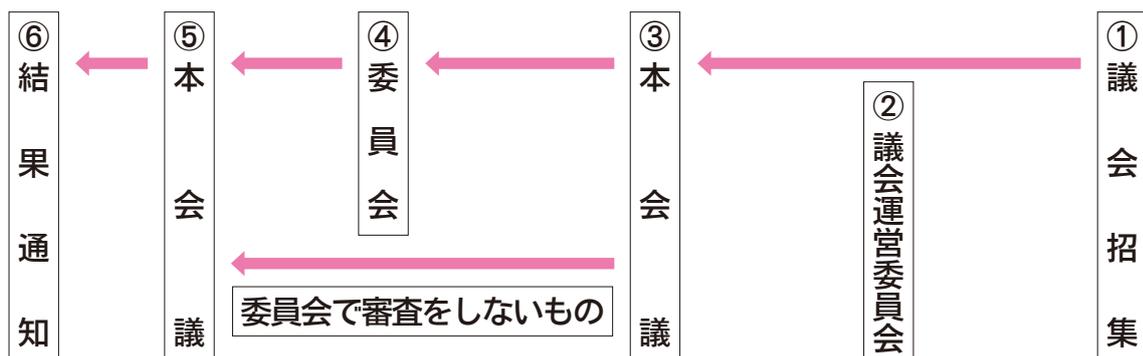


※本会議を傍聴する際の

注意事項（一部抜粋）

- ・ 静粛に傍聴すること。
- ・ 議場における言動に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- ・ 鉢巻、腕章の類をする等、示威的行為をしないこと。
- ・ 帽子、外とう、襟巻の類を着用しないこと。
- ・ 飲食または喫煙をしないこと。

議会の流れ



① 町長が町議会の招集をします。なお、議員定数の4分の1以上の議員が請求した場合は、20日以内に臨時会の招集をします。

② 議会を円滑に運営するために設置されており、定例議会の開催日程調整、本会議の進行の確認等を行います。

③ 会期の決定、議員からの一般質問に対する町長答弁、提出案件の説明等を行います。また、提出案件の内容によっては、委員会付託し審査すべきか決められます。

④ 委員会は、議会で審議される案件に専門的知識や経験を活かし事前審査を行います。

⑤ 委員会での審査結果報告等を踏まえて、討論や案件の採決をします。

⑥ 提出された案件の採決結果を町長等に通知します。

10月12日

会津耶麻町村議会議員研修会



会津耶麻町村議会を構成する4町村議会は、平成の合併で合併せず自立する道を選択し、各町村が「特色あるまちづくり」を目指し歩んでおります。議会としての果たす役割も重要な責務を担っていることから、即応した議員としての資質向上や教養・知識を深めることが求められており、さらに連携を深め地域の特色を生かした議会活動を積極的に図ることなどを目的としています。

今回のテーマは、「議会改革について」であり、議員全員が研修会に参加しました。また、磐梯町議会を代表して古川綾議員が発表しました。

研修会の報告

10月13日

地方自治法施行70周年記念事業自治振興セミナー



地方公共団体が、自主的かつ主体的に地域の実情に合った施策を展開するためには、職員、議会議員の一人ひとりが、地方創生や地方分権改革に対する理解を深めるとともに、政策の形成と実効性の確保に関する知識を深めることが重要です。今回、地方自治法施行70周年記念事業として、自治振興セミナーが開催され議長他5名の議員が参加しました。

みんなの声



こぶしヶ丘区長

齋藤 治仁さん

私が磐梯町に転入してきて20年目となります。磐梯山のロケーションに惚れ込み、こぶしヶ丘ニュータウンに住まいを新築しました。

私が転入したころは、こぶしヶ丘もまだ7軒程度で行政区もありませんでした。後に、こぶしヶ丘行政区ができるまでの間は大寺六区様にまぜていただき大変お世話になりました。

こぶしヶ丘行政区には、町営住宅や若者住宅も建設され、今や35世帯が暮らす行政区となりました。以前は世帯主の平均年齢も若く、子供の数も多かったため、町民体育祭での継走は負け知らずの時期もありました。

しかし、その世帯主の方々も初老を迎え、子供たちも巣立ってしまった今、賑やかだった過去を懐かしく振り返るばかりです。

こぶしヶ丘は、下の団地上の団地に分かれており、上の団地には道路が1本しかない袋小路となっています。その道路が地震などの災害で亀裂や段差が生じれば車の往来が一切できず、消防車や救急車が入れない避難困難地区となる可能性があります。

今後の救急体制を考えますと、今の道路を補完する取り付け道路が必要ではないかと考えております。

こぶしヶ丘行政区がある諏訪山地区には、町医療セン

ターをはじめ介護老人保健施設「りんどう」、デイサービスセンターなど、町民福祉にとって重要な施設もあります。安心して暮らせる行政区となるよう議会の方々、行政の方々へ今後ご相談して参りたいと思います。

ご意見ご要望をお寄せください

☎ 74-1219 Fax 73-4301

E-mail: bandai-gikai@town.bandai.fukushima.jp

磐梯町議会事務局

編集後記

平成30年を迎えました。昨年を振り返ってみますと様々なことがありました。国際情勢では、米国のトランプ大統領が「アメリカ・ファースト」自国主義を唱えて誕生し、また、EUでも一昨年、英国が国民投票で離脱を決定したことによる混乱や、加盟国でも極右政党が躍進するなど、大きな変動が起きています。

国内では、北朝鮮の脅威や森友・加計問題による政治の混乱、そして突然の衆議院解散による政権与党の大勝などありましたが、国内企業業績は好調を続け株価は高値安定を続けています。

このように国外・国内においても、将来振り返った時に大きな分岐点となる1年であったと思います。今年も、わが磐梯町も平成25年3月にスタートした10年にわたる振興計画の間年に当たります。今後、基本計画の見直し

を行うこととなりますが、このような変動の時代には世界情勢や国内情勢にも目を向けながら、町の方向性を議論していくことも必要なのではないでしょうか。

(文責 佐藤淳一)



議会だより

発行責任者

議長 鈴木久一

広報委員会

委員長 佐藤淳一

副委員長 佐藤孝則

委員 佐藤貞夫

委員 齋藤博